



指扇中だより



～WE LOVE SASHIOGI!～

〒331-0078 さいたま市西区西大宮 3-31-1 TEL 048(624)6234 FAX 048(624)2479

『桜色ダイアリー』



校長 おおこうち のりかず 大河内 範一

桜の見頃と学校行事のタイミングがなかなか合わない。校庭の桜を日々眺め、開花状況にやきもきしつつ、卒業式か入学式のせめてどちらかには見頃を調整してほしいと切に願うものの桜のほうはまったくお構いなしで、今年も満開は春休み中の最も人がまばらな時であった。

とはいえ、ほころび始めた桜蕾から散り際の花吹雪まで、その美しさは春の風物詩であり、老若男女の心を惹きつけている。人々がこれほどまでに桜に心を動かされるのは、桜の「ピンク色」に秘密があるといわれている。ピンク色は、愛情、優しさ、幸せなどのイメージがあり、緊張を和らげて優しい気持ちを引き出したり、愛情や思いやりをもたらしたりする効果があるとされているのである。

また、こんな話もある。ピンクの花という桜を1番に挙げる人が多いのだが、桜にはお花見での賑やかな宴や、卒業式や入学式で知人と楽しく過ごしたひとときなど、人と人との温かいつながりにまつわる思い出が積み重なっているとのこと。人は桜を見るとき、ピンク色を感じるだけでなく、日本の文化や過去の感情などが加味された感情が湧いてくるようで、ちょっと神秘的な感じにもなる。

さらには、桜の木は「フィトンチッド」という香気成分を発しており、桜の木の下で語り合ったり、ウォーキングを楽しんだりしながらこの成分を吸い込んで体に取り込むと、精神が安定しリラックスする効果があることが実証されている。とにかく、桜を愛でることで心が豊かになり、穏やかな気分になれるのである。桜餅を食べては桜茶を飲み、「希望の春」を満喫したい。

さて、保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。令和3年度は161名の新入生を迎え、全校生徒435名で元気よくスタートしました。昨年度同様、学校を美しく鮮やかに彩りながら、安心・安全で明るい教育環境づくりを推進していきます。また、学校の様子をタイムリーにお伝えできるように、楽しく積極的に情報を発信してまいります。生徒の皆さんが心地よく集う学校、保護者の方々から信頼される学校、そして地域の方々から愛される学校になるように、教職員一同、全力で頑張っておりますので、1年間どうぞよろしくお願いたします。令和3年度の合言葉は『WE LOVE SASHIOGI!』です！

